



駅伝大会で代表選手が力走
県100km駅伝競走大会
1月29日(日)

県100km駅伝競走大会が、正田醤油スタジアム群馬(前橋市)を発着点とする県央コース(12区間93km)で行われました。沼田市と利根郡の選手で結成された沼田利根チームは、それぞれの区間で力強い走りを見せて、6位に入賞しました。



沼田指物の伝統工芸看板、大阪へ
「なんばクランド花月」伝統工芸看板大賞
吉澤良和さん・松井広晃さん

お笑いの吉本興業100周年記念事業として公募された「なんばクランド花月」正面を飾る芸人大看板の製作。全国の伝統工芸士が競い合う中、桂文珍師匠の応援を受けて吉澤良和さん(指物家具)と松井広晃さん(レーザー加工)の共同作品が見事大賞を受賞しました。



むらおこし特産品コンテストで
全国商工会連合会会長賞を受賞
沼田市東部商工会「白沢野菜のソース」

沼田市東部商工会と若手農家が連携して一昨年に開発した「白沢野菜のソース」。白沢産の野菜だけを使用した手作りのソースで、野菜の甘みを存分に楽しめます。現在、同会では利根地区の紫ニンジンやヤーコンを使用した「利根町の飲む薬膳酢」を開発しています。



沼田市東部商工会会長
山宮美子男さん



日頃の活動成果を発表
生涯学習フェスティバル・公民館まつり
2月3日(金)～5日(日)

「人生の楽しみをつくろう生涯学習」をテーマに、生涯学習フェスティバル・公民館まつりが中央公民館で開催されました。会場では公民館の活動団体による作品展示や、舞台発表などが行われ、最終日には作家・落合恵子さんの講演会も行われました。

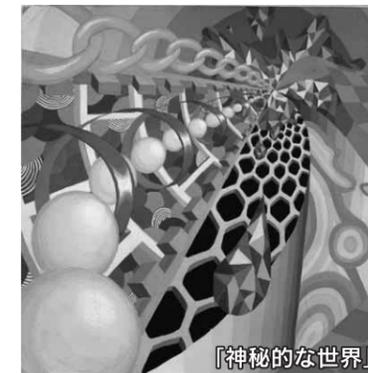


市ホームページでも、イベント結果などを紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

YOROZU
よろずとーく 60
TALK

第71回全国教育美術展
個人賞 特選
清水 真実さん(高橋場町)
Mami Shimizu

「昨年、特選をいただいたときもそうでしたが、今年は2年連続ということもあり、すごうれしかったです。いつも応援してくれている母もとても喜んでくれました」
全国教育美術展は、大正11年に全国図画展として始まって以来、現在まで続く教育現場では最高峰の絵画コンクール。清水さんの作品は、全国2672の小中学校、11万8473点の応募作品の中から特選に輝いた。「絵の題名は『神秘的な世界』。自分が好きな黄色を使い立体的な球体を中心にして不思議で明るい世界を表現しました」
今回応募した作品は、2年生



「これからの目標は、全国教育美術展で3年連続の特選になること。将来の夢は、母のような看護師になるか美術に関する仕事に就きたいなと思っています」
幼い頃から、家にある紙を見つけては絵を描いていたという清水さん。今でも自分の思ったことや風景を自由に描いて楽しんでる。
「熱中すると時間がたつのも忘れている感じが、家にある紙を見つけては絵を描いていたという清水さん。今でも自分の思ったことや風景を自由に描いて楽しんでる。」
「熱中すると時間がたつのも忘れている感じが、家にある紙を見つけては絵を描いていたという清水さん。今でも自分の思ったことや風景を自由に描いて楽しんでる。」
「熱中すると時間がたつのも忘れている感じが、家にある紙を見つけては絵を描いていたという清水さん。今でも自分の思ったことや風景を自由に描いて楽しんでる。」



われら いきいき サークル 221

コスモス・すみれ会 (会員数9人)



代表 真船和子さん
(連絡先 ☎ 1682・小澤澄恵さん)

コスモス・すみれ会は、大正琴の団体で、気の合う仲間が集まり平成9年4月に発足しました。大正琴の魅力は、琴の音色がとても心地良いことと誰でも簡単に弾けるようになることです。楽しく練習をすることで、会員同士の親睦が深まり、笑顔で健康な毎日を過ごすことができます。公民館まつりや県内の発表会、介護施設の慰問演奏のため、毎月土・日曜日に薄根公民館で練習していますので、興味のある人はご連絡ください。

ぬまたフオーラム